



第78号

発行所
大原野自治連合会
大原野社会福祉協議会

「元気あふれるまち、 住みよいまち大原野」に向かって



大原野自治連合会長 小原 喜信

謹んで新年のご祝詞を申し上げます。地域の皆様には輝かしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は大原野自治連合会の事業運営にご支援とご協力を賜り誠にありがとうございました。本年も皆様の住みよいまち大原野を目指して活動を進めて参りますので宜しくお願いいたします。昨夏には皆様の暮らしに安心・安全をとの思いから黄色の「防犯警戒中」プレートを作成いたしました。玄関先に掲げて地域の防犯にお役立て頂ければ幸いです。

昨年の5月以降は、コロナの5類移行に伴って様々な事業やイベント等が復活されるようになりました。大原野地域でもコロナ以前の賑やかさを取り戻すべく、広くイベント活動等が展開されています。残念ながら区民体育祭は降雨によるグラウンドコンディション不良により中止となりましたが、今秋の第65回区民体育祭は実に5年ぶりの開催となります。

催となります。皆様にはより一層のご支援・ご協力を頂きますよう宜しくお願いいたします。何となくも素晴らしい区民体育祭を作り上げていきたいと思います。

「え!?今頃ひまわり大原野」のヒマワリの花が9月に綺麗に咲いていますが、昨年からヒマワリ畑が灰方町から南春日町の光華グラウンド東隣へと移っています。初めての土地でしかも近年まれにみる猛暑の連続でヒマワリを育てるのが大変だったと聞きました。スタッフのご苦労に頭が下がります。

そして、南春日町のフジバカマ園では2日間にわたりフジバカマ祭りが開催されました。開会式には京都市の吉田副市長が来園され、フジバカマの花を背にお祝いの言葉を頂いています。大原野のフジバカマ園はSNSでも広く周知されていて、開園中は渡り蝶であるアサギマダラの舞う姿を写真に収める人々でいっぱいでした。

新年おめでとうございませう。大原野地域の皆様は何かお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染症の位置づけが令和5年5月から5類感染症となりました。その結果、さまざまな制限がなくなり、今年度は社協の予定していた事業はすべて実施できています。

ただ、物価の高騰が止まりません。毎月、月の初めには何千品目もの食料品の価格が改定されています。私は以前に記したように65歳まで再任用で働き、その後は年金生活をしていました。労働者の賃金は政府の働きかけで、上がっているようですが、年金はほとんど上がっていません。物価高騰の例をあげれば、長年の物価の優等生であった卵の価格は2倍近くになっています。またこの2年くらいの間に、私がよく利用する外食の店は軒並み何十円かの値上げを複数回実施しました。昼食を外で食べるのも大変で

た。大原野が京都西山に位置することをしっかりと示しながら、より積極的に大原野の知名度アップに努めています。観光案内のポスターも季節ごとに作成し、阪急電車京都線の各駅に掲示しています。長岡京市を始めとする乙訓地域にも積極的に保勝会への参加加入を呼びかけています。京都西山・大原野保勝会の会員数は60を超えました。このように大原野ではコロナの5類移行を境に、まちに元気が戻りつつあります。地蔵盆や鎮守の祭りも再開されています。住みよいまち大原野を目指して、いろんなイベントが戻ってきています。

今年度はさらさら内容の充実したものにすることでしよう。大原野にお住いの皆様には是非さまざまな

「物価の高騰で 老後の生活が心配」

大原野社会福祉協議会長 安井 敏

新年おめでとうございませう。大原野地域の皆様は何かお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染症の位置づけが令和5年5月から5類感染症となりました。その結果、さまざまな制限がなくなり、今年度は社協の予定していた事業はすべて実施できています。

敬老の日の朝日新聞朝刊の記事を紹介します。65〜69歳の就業率は50.8%、70〜74歳の就業率は33.5%という数字が書いてありました。少子高齢化による労働者不足を補うために高齢者の雇

用が増加しているようです。高齢者からすれば働くことでお金は稼げるし、時間の有効利用もできることになりました。また、働くことは物価高騰に対する個人の対策にもなるかと思えます。

今年度の社協の主な活動を紹介しておきます。ふとんクリーニング事業は、民生委員や老人福祉員の方々に協力頂いて6月は大原野地域、9月は右京の里地域で実施しました。合計で79名の利用を頂きました。昨年より利用者が9名も減少しました。せっかくの事業なので速慮なくご利用下さい。利用条件は一人暮らしの65歳以上の方です。また、なぬか会は今年

度から交通手段として、タクシーの利用を予算化しました。その結果、行事に参加される会員が増えています。健康すこやか学級事業(いきいき筋トレ教室)も感染対策(検温・手洗い・消毒)を徹底して、実施しています。各会場の参加者も増えて

います。こうした地域福祉活動は皆様方からの社協賛助会費のご支援があればこそ実施できるものです。今年も社協賛助会員の募集を行いますので、募金活動にご理解とご協力を頂きますようお願い致します。結びに大原野社会福祉協議会の活動に、今後ともご理解とご協力、ご支援をお願いします。

一九八五年のあの三連続ホームランを思い出します。ベース、掛布、岡田のクリンアップが巨人の積原の球をバックスクリーンにたたき込んだのを現場で見ることが出来た。興奮して泣いているファンもいた。ベースが三冠王、チームのホームラン数なんと二一九本、圧倒的な打撃力で日本一に輝いた。居酒屋仲間と一緒に記念のTシャツを作り周囲に配った。連覇などは考えられないので強い生地を選んだ。息子たちがバジヤマ替りに着ていたが長持ちした。●アレはすっかり流行語になったが、大の阪神ファンでもある国際日本文化研究所の井上章一所長は、「アレには目標をはっきり言わない日本の奥ゆかしさがある」とべたほめしている。●一方、物忘れが進む我が家でも、女房との会話でアレが飛びかっている。阪神のことはキリがないのでこれぐらいにして、新年にあたり「皆様に幸あれ」と祈ります。(阪神甲子園駅のポストより)

(南春日町 中澤隆司)

「ご協力ありがとうございました」

日赤社資増強運動
(令和5年度)
合計 508,000円

共同募金
(令和5年度) 12月6日現在
合計 374,500円

心鏡邑和
●一八年ぶりの阪神のアレ、本当によかった。毎年期待を裏切られていたせいで、阪神ファンは悲観論者が多く、「またダメ虎にもどるのでは」と心配していたが、アレヨアレヨという間にアレしてしまった。●長男から「生きてよかったですね」とメールがきた。「王さんの野球帽」を欲しがる保育園児の長男を、なだめすかして阪神の帽子を買ったことを憶えている。女房と長男と三人で年に一回甲子園に行っている。今年もアレが決まってくれたが、中日戦を見に行った。試合はボロ負けだったが、心配することなくおだやかな雰囲気だった。ビールが旨かった。●甲子園に行くたびに

大原野小学校

創立150周年記念式典を終えて

実行委員長 中村有真

令和5年11月23日、京都市長門川大作様をはじめ多くの御来賓の出席を頂き、創立150周年記念式典を開催することが出来ました。小原自治連合会長をはじめ、地域の諸団体長様、自治会長様、地域住民の皆様には、ご支援・ご協力を頂きありがとうございました。

一部の式典では、和太鼓部のこともたちによる息の合った迫力ある演奏がオープニングを飾りました。学校長挨拶に続き、京都市長・自治連合会会長の来賓祝辞を頂きました。そして、ヒストリー動画により明治6年5月に開校した大原野小学校

の歴史を振り返りました。6年生による未来への宣言では、「大原野小学校で学べた喜び、そして地域の方々や先生方・保護者への感謝と未来への言葉」に心温まりました。

「ポルトポルズの爆笑サイエンスショー」では、こどもたち・地域の方々も参加して大いに会場が盛り上がりました。又、チャレンジルームでは、懐かしの写真サロンを開き、卒業アルバムや写真などで、昔話を花を咲かせておられました。

消防団だより

新年と消防団活動

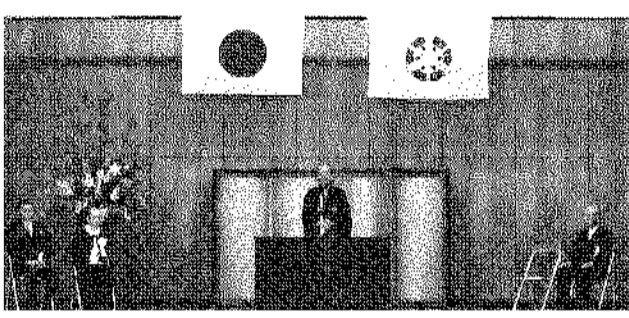
大原野消防分団 石見班 班長 斎藤祐希也

新年明けましておめでとうございます。お身体が健康で満ち溢れた一年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

新年となり、消防団活動をより密にしていきたいと考えております。その一つとして、地域に密着した災害対応への迅速な行動や防災活動に力を入れていきたいと思

います。例えば、台風接近時の

生方に、ご協力・ご支援頂きました事に感謝申し上げます。最後にになりましたが、大原野小学校の今後ますますの発展、地域の皆様方のご健勝を祈念申し上げます。記念式典を終えることができた感謝の言葉とさせていただきます。



「え!?今頃ひまわり大原野」の活動について

なんやかんや大原野 農家版代表 向井喜明

なんやかんや大原野推進協議会は地域ブランド戦力の活動をしています。各チームがいろいろな活動を、京都市と共に取り組んでいます。

西京区に大原野という地域があるということ、大原野の地名が認知されていないこと、何故か左京区の大原と間違われることなど、よく聞きます。

そこで、「住みたい(規制はあるが)・行きたい(観光)・食べたい(農業)」など、大原野を魅力ある地域にしたいとの思いで、なんやかんや大原野は活動をしています。地域においても、一部の人の活動ではなく、全体の活動

ですが、連携を深めて災害時や防災時に協力できるようにしています。

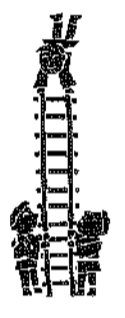
地域防災活動におきましては、消防団員として活動している分団の人数に差はありますが、情報交換を密にすることににより緊急時に迅速に対応できると考えております。

近年スマートフォン普及により、正確な情報を得ることが出来ます。さらに情報の交換も容易にできるようになりました。

こういった情報を精査し、今後の防災活動へ役立てていきたいです。このような状況を担える消防団員は地域にとって重要な存在と考えており、より

柔軟な活動を実施して地域貢献や防災をより一層良いものへと変えていきたいです。

コロナ禍ということもあり大原野の行事ごとの縮小や中止などありましたが、新年になり、少しずつですが以前のような活気あふれた地域へ戻りつつあります。行事の警備を通して地域の方との結びつきも重要な活動だと思っております。



《天ぶら油回収》
月～金 A.M.9:30～P.M.3:30
大原野総合自治会館
持参した容器は必ず持って帰って下さい

《アルミ缶プルトップ回収》
月～金 A.M.9:30～P.M.3:30
大原野総合自治会館
プルトップをあつめて車椅子をもらいましょう!ご協力お願いします。
一車椅子を貸出しています

京都市生涯学習フェスティバル
第29回 フェスタ大原野
広げよう地域の輪 深めよう心と心のふれあいを
とき 11月12日(日) 午前10時～午後1時
ところ 大原野中学校

***** イベント内容 *****
アイデア遊び、竹細工、福祉体験、軽スポーツコーナー、起震車による体験、スーパーボールすくい、手作りおもちゃで遊ぼう、お茶席、資源物臨時回収、チャレンジごみ分別クイズ、薬物防止啓発、野菜販売、ごもれびコンサート、フリーマーケット、展示、缶バッジ、クイックキャッチなど

描く図形を担当しています。その他にも、募金活動や切り花の無人販売などの取り組みをしています。募金活動で集まった募金の一部を、ウクライナ募金として、京都市を通じて贈っています。ひまわりがウクライナの国花であり、また、京都市とキウウ市が姉妹都市の関係にあることからこの思いで昨年からはじめました。

た。ひまわりの切り花も、期間を定めて畑での無人販売をしています。ひまわりを咲かせるまでには、種まき・苗植え・草刈り・水やりなどいろいろな作業があるため、もっとボランティアの参加者を増やしたいです。

協力者は大歓迎です。是非ご参加をよろしくお願いいたします。

最終目標としては、一年を通して大原野のどこかで花が咲き、人が集まり、イベントなどがあり、地域が元気で明るく、京都市西京区といえは「大原野」の名前がでるくらい魅力あふれる地域にしたいです。

編集余談

昨年の暮れから必要に迫られ、断捨離をする事になった。昔ながらの家でまあまあ部屋数があるので、そこに収まっている物も多い。

古いところでは今や需要があるのかと思われる長持、昔はやったりリアン刺繍の大作やジクソールパズルの額縁たち、サイズアウトで今はまったく着れないのにまた着られるかもと残っていた服なども物に溢れていることに改めて気付かされる。

よくテレビや書籍、SNSで整理整頓や断捨離の仕方などの情報発信がされているが、いざ自分がするとなると、これがなかなか難しい。

もう大人になった子供が何十年も前に使っていた学習机から、幼いころの作品が出てきたりする。何年も見ていなかったものが思い出と一緒に出てくる。これはなかなか手強い。

断捨離の生みの親やましたひでこさんによると、断捨離は単なる片付け術ではなく、今あるものが本当に必要かどうか、使っていて心地良いものか、自分にふさわしいものかを見極める判断基準を養ってこそ成り立つものだから。

まずはどうの昔にサイズアウトしてしまった必要のない服から始め、これを機にシンプルで快適な暮らしを目指そうと思う。

(利)

地域に育てられて

大原野中学校 教頭 高橋 俊行

今年度は新型コロナウイルスが5類へと移行し、ようやく日常の生活に戻りつつあります。それに伴い、1年生は京都市内の班別校外学習、2年生は生き方探究チャレンジ体験、3年生は沖繩への修学旅行を無事実施することができました。特に生き方探究チャレンジ体験においては2校区の小学校に加えて、地域の方々にも職場体験の機会を作ってもらい、子どもたちは改めて地元のすばらしさを感じられたのではないかと思います。

9月に実施した合唱コンクール・文化祭では、

大原野・上里で学び 未来を創造できる人に!

上里小学校 教頭 吉田 朋子

初春のお喜びを申し上げます。平素より本校教育の推進に深いご理解と温かいご支援を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

今年度はコロナも少し落ち着き、ここ数年でできなかった取り組みも実施することができました。

1年生は今年も「なぬか会」で地域のお年寄りの方と触れ合いました。

2・5年生の稲作体験は例年のように田植えから稲刈り・脱穀まで行い、さらに社会福祉協議会の

久し振りにマスクを外し、堂々と発表する姿に思わず胸が熱くなりました。

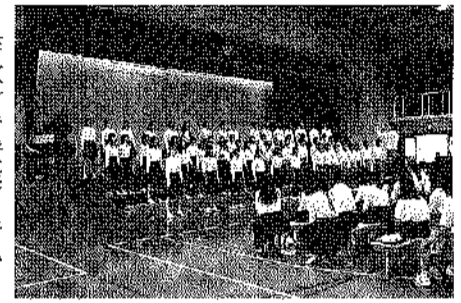
10月の体育大会では全力で競技に取り組む姿が素晴らしいかったです。そしてこれらの行事をたくさん保護者の皆様に見て頂くことができたことを本當にうれしく思います。

また、昨年度から復活した大原野神社での奉納相撲や同日行われた神社本殿前の吹奏楽部の演奏など、地域の行事に参加する機会を作ってもらいました。本校では7月の道徳の授業で、「郷土の未来を考える」を主題に「花の寺の未来」という

きました。そして運動会などは来校頂く人数を制限することなく、全校が集まって行うことができました。どの取り組みも地域の方の援助や支えがあつてこそ実施できることで、コロナ禍を超えて中身を変えることはあつても途絶えることなく続けていけることに感謝をしています。

私は京都市に採用されて初めて赴任したのが大原野小学校でした。そして時を経て今、上里小学校に勤めさせて頂いており、大原野地域へのつながりを感じています。時を経てあまり姿を変えないことない大原野の自然や町並み、いや里並み、そして地域とのつながりを大切にしたい取り組みはこれからも大切に守り続けてほしいと願っています。

本校の教育目標は「里



自作教材で授業を行いました。大原野の地で生きること誇りを持ち、地域の未来を担う人材を地域の皆様と育てていきたいと思ひます。

今後とも皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

『つながり』がもたらすもの

大原野小学校 教頭 太田 陽二

新しい年を迎え地域の皆様方には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本校教育の推進にご理解・ご支援を頂き、心より御礼申し上げます。

今年度、城ヶ崎前教頭の後任として着任いたしました。10年前の4月に大原野小学校に赴任した際、緑の田畑と風にゆれる菜の花、愛らしい笑顔のかかしが迎えてくれたのを今でも覚えております。

に学び、里を愛し、里を創る。大原野・上里をこよなく愛する皆さんから一つ一つの取り組みを通して様々な学びが、未来を創造する人へ育つてほしいという願いを込めています。

大原野・上里で育つ児童を温かく見守って頂けるよう、本年も地域の皆様のご理解とお力添えをよろしくお願い申し上げます。

この豊かな自然に囲まれ、地域の皆様に温かく支えて頂きながら、大原野小学校の子どもたちは毎日楽しく学校生活を送っています。

登校中の見守り・交通安全教室・放課後まなび教室などで多くの地域の方々にお世話になっております。やさしい笑顔で子ども達に声をかけて頂き、子ども達が安心して過ごせる環境をつくって頂いていることに感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、大原野小学校は、5月5日に創立150周年を迎えました。そのため、全校で実施する学校行事には「創立150周年記念」を冠し、150年の歴史を感じながら取り組んでいきます。

10月14日に「創立150周年記念運動会」を開催しました。全校が一堂に会しての開催は4年ぶりで、1年生から6年生まで「つながり」を合言葉に、皆が全力で競技に演技に頑張ることができました。

運動会が初めての1年生は、2年生と協力してかわいいダンスを披露してくれました。3・4年生の団体演技では大原野に代々伝わる『大原野音頭』を踊り、地域の方にも喜んでもらえました。5・6年生はキラキラとしたダンスとダイナミックなダンスとゲームを演じてくれ、多くの拍手を頂



9月7日 なぬか会

きました。

その中でも、縦割り種目である『つながり競技』は大いに盛り上がりました。1年生から6年生までが力を合わせ、玉入れやつなひき、色別対抗リレーなどを行いました。どの競技も学年の枠を超えて、真剣に取り組む子ども達の姿が印象的でした。正に『つながり』を体現した素晴らしい運動会になりました。

後日、来賓で来られていた方からも「子ども達がつながりながらがんばっている姿に感動した」という感想や、多くのお褒めの言葉を頂きました。教職員として、わが校の子ども達が褒められてるのは、この上ない喜びです。

人とつながることが少なくない世の中にあって、子ども達が『つながり』の大切さや良さを体感し、非常に大事だと考えています。

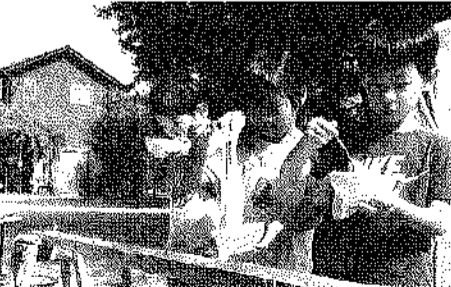
これからも地域の皆様との『つながり』を大切にしながら、子ども達の健やかな成長と笑顔のため、教職員一同、努力していきます。本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。



のびゆく園児たち

上里竹の子こども園

夏のおやつ楽しみ
冷たい素麺が青竹の中を泳ぐ姿が涼しさを与えてくれます。
こども園で過ごした楽しい夏の思い出。



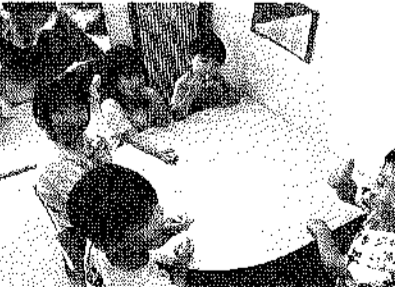
大原野幼稚園



楽しみにしていた運動会、子どもたちは十分に力を発揮しました。
たくさん拍手をもらい達成感一杯でした。

大原野こども園

春に畑に種を蒔いて、毎日水やりをしながら大切に育てたポップコーンを皆で食べました。
自分たちで育てたポップコーンの味はいつもより美味しかったみたいです。



体振だより

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
大原野地域の皆様には体育振興会の活動に対しご支援ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

今年度は区民体育祭を4年ぶりに開催することとなり準備を進め、大会当日を迎えましたが、早朝の雨でグラウンド状態が悪く残念ながら中止致しました。

準備にご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。来年度こそ、5年ぶりに体育祭が出来ることを願って参りたいと思います。

さて、本年度は西京区男子ソフトボール大会一般の部で見事優勝に輝き、西京区ボウリング大会で準優勝することが出来ました。

その他、京都市大会及西京区大会に大原野代表チームとして多数の種目に参加し活躍して頂いております。

代表として出場いただきました選手の皆様に心より感謝申し上げます。尚、地域事業につきましても、まだまだコロナ流行前の参加数に戻らず開催できない大会も有ります。

以前の様に地域の皆様が笑顔でスポーツを楽しんでいただき親睦の輪を広げていただく事を願っています。

今後も、役員一同地域スポーツの発展に努めてまいりますので、皆様方のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大原野体育振興会長 上田清和



西京区ボウリング大会
代表チーム
準優勝



西京区男子ソフトボール大会(一般の部)
代表チーム
優勝

令和5年度事業 今後の予定

令和6年

- 1月14日(日) 西京区卓球大会(桂川地域体育館)
- 2月11日(日) 大原野区民卓球大会(大原野小学校体育館)
- 2月25日(日) 洛西七地域大会(桂坂小学校)
- 3月17日(日) 里山ウォーキング(主催:森林公園運営管理協会)
大原野小学校~大原野森林公園

大原野地域の主な行事予定

(令和6年1月~6月)

- 1月8日(月) 出初式 (大原野消防分団)
- 1月8日(月) 自治会長会議 大原野総合自治会館
- 2月中 社協賛助会員募集運動 西京全域
- 2月17日(土) 自治会長会議 大原野総合自治会館
- 3月6日(水) "なぬか会" (社会福祉協議会)
- 3月15日(金) 大原野中学校卒業式
- 3月16日(土) 自治会長会議 大原野総合自治会館
- 3月17日(日) 里山ウォーキング (体育振興会・少年補導委員会)
- 3月22日(金) 大原野・上里小学校卒業式 大原野・上里小学校
- 4月上旬 "なぬか会" (社会福祉協議会)
- 4月上旬 大原野中学校入学式
- 4月上旬 大原野・上里小学校入学式 大原野・上里小学校
- 4月20日(土) 自治会長会議 大原野総合自治会館
- 5月上旬 "なぬか会" (社会福祉協議会)
- 5月中 日赤社資増強運動 全国一斉
- 5月18日(土) 社会福祉協議会理事会・評議委員会 大原野総合自治会館
- 5月18日(土) 自主防災会総会・自治会長会議
- 6月上旬 "なぬか会" (社会福祉協議会)
- 6月15日(土) 自治会長会議 大原野総合自治会館
- 6月19日(水) ふとんクリーニング 大原野地域

定例会議/事業

- 自治会長会議 毎月第3土曜日
- 使用済み食用油回収事業 毎月第3土曜日
- 大原野小学校 古紙回収(PTA) 毎月第2土曜日
- 上里小学校 古紙回収(PTA) 毎月第3木曜日
- 大原野中学校 古紙回収(PTA) 毎月第4金曜日
- ◇子育て支援事業(対象者:これからママになる方、0~3才の乳幼児とその親)
- ママ・ちゃいるど大原野 会場は平安徳義会他4か所を順番に(10:00~11:30)毎月第2木曜日

〈社会福祉協議会〉関係

- ◇健康すこやか学級(対象者:65歳以上の方)
- やさしい筋トレ・たのしい筋トレ 大原野総合自治会館 毎月第1木曜日
- 〃 右京の里会館 毎月第2木曜日
- 〃 春日町自治会館 毎月第3木曜日
- 〃 上里小学校コミュニティホール 毎月第4木曜日
- おしゃべり会(年齢制限無し) 右京の里会館 毎月第3火曜日(8月は休み)

HOP!

STEP!!

JUMP!!!

ホップ!

ステップ!!

ジャンプ!!!

「なぬか会」

日帰りバス旅行

神戸ベイクルーズとホテルバイキング

10月4日(水)お天気は前夜から雨が激しく降り心配されましたが、出発時間にはすっかり晴れ

上がり快適な旅行日和となり、総勢33名で日帰り旅行を楽しみました。9時30分に大原野を出発、高速道路は混雑もなく11時過ぎ無事神戸港に到着。「御座敷船安宅丸」

で45分間のクルージングで、川崎重工業の造船ドックや海上自衛隊の潜水艦を眺め、デッキで潮風にあたりながら写真を撮り、遠くに淡路島や明石海峡の姿や六甲山の山並みの景色をゆっくり楽しみました。

クルージングの後はANAクラウンプラザホテル神戸にて料理長が腕を振るう人気の洋食ランチバイキング(北海道フェア)でメインメニューもデザートも美味しく堪能しました。お土産はホテルの売店と吹田サービスエリアで購入。運転手さん・ガイドさんにお世話になった感謝の拍手をし、楽しかった秋の一日の余韻に浸りながら全員笑顔で帰宅しました。(浅田)



より身近な

民生児童委員を

目指して

大原野民生児童委員協議会長 小原節子

日頃は民生児童委員活動にご理解とご協力を賜り誠に有難うございます。私達民生児童委員は地域の皆様のご身近な「相談役」「見守り役」そして「つなぎ役」として行政をはじめ様々な関係機関や団体と連携を密にし、地域の皆様への支援を行っています。より私達の活動を知ら



大原野民生児童委員協議会「フェスタ大原野」福祉体験コーナー

これからの顔の見える身近な民生児童委員を目指しながら、皆様に寄り添った活動を展開してまいりますので、どうぞ引き続きご協力を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

民生・児童委員名簿

民生・児童委員	担当区域
岩崎 睦子	北春日町
小原 節子	南春日町
小島 睦子	上里北ノ町
治田 佐代子	上里南ノ町
小田 芳弘	灰方町
日下部 純江	石作町
奥田 康子	小塩町
西田 昌司	上羽町
齋藤 民江	石見町
上羽 正樹	宇ノ山町
畑 昌之	外畑町・出灰町
古石 美和子	紅葉町
浅田 光代	勝山町
若林 佐由美	鳥見町
服部 康江	男鹿町
森 美幸	東野町・東山台・エルパーク・滝ノ下
(主任児童委員)	担当区域
齋藤 恭江	大原野小学校区
土高 永貢子	上里小学校区